

～嫁姑問題よりも家計重視！？～ 若年層の5割が二世帯住宅に肯定的！ 親・子世代ともに「経済的メリット」が魅力

20～30代の若年層の「51.1%」が「親と同居する二世帯住宅」に前向きであり、その目的としては「経済的メリット」が最も多かった-----。ハイアス・アンド・カンパニー(株) (本社:港区 代表:濱村聖一 TEL:03-5423-7333) が10月中旬にネットユーザーを対象に行った「二世帯住宅アンケート調査」からこのような結果が明らかになりました。

この調査は、現在二世帯住宅にお住まいの方、もしくは将来二世帯住宅を建てる可能性がある方を対象としてウェブ・アンケート形式にて実施し、全国825名から有効回答を得ました。

【調査内容】

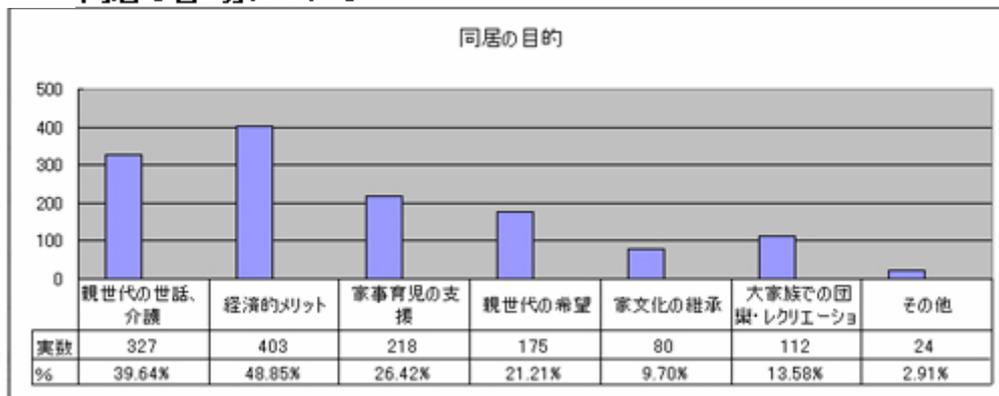
- ・ <選択アンケート>
 - 「同居の目的」、「建築費の負担の別」、「二世帯で共有しても良い住居部分」、「二世帯同居の不安点・問題点」、「二世帯住宅の将来的な活用法」など
- ・ <自由記入> (フリーコメント)
 - 「賛成意見 / 反対意見」、「二世帯住宅居住者から検討中の方へアドバイス」

【調査結果のポイント】

「二世帯同居の目的」は「経済的メリット」が約半数

「二世帯同居の目的」としては、「経済的メリット」が48.8%で1位となった。二世帯で暮らすことで住宅コストや家計の負担感が軽減されるなどのメリットを感じている層が多いといえる。次いで「親世帯の介護」が39.6%、「家事育児の支援」26.4%となっている。

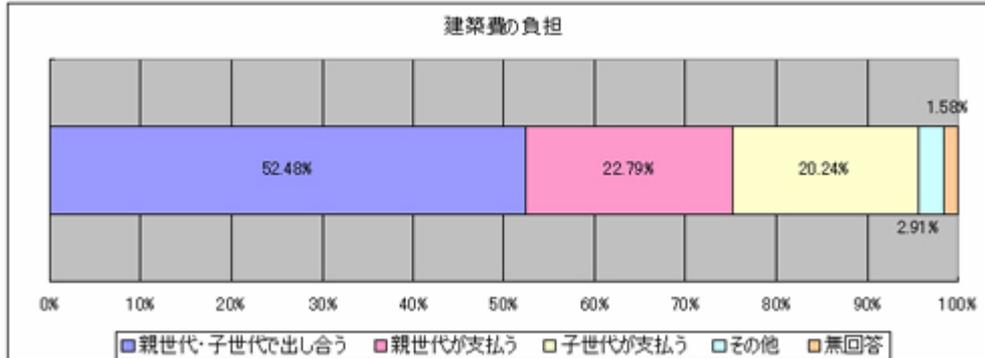
同居の目的について



「建築費の負担」は「親世代・子世代ともに資金を出し合う」が半数以上

「建築費の負担」については、「親世代・子世代ともに資金を出し合う」が52.4%で最も多くなった。

建築費の負担はどうされましたか？または、どうされるご予定ですか？



「同居に際して不安な点・問題と感ずる点」は「お互いの過干渉」が半数以上

「同居に際して不安な点・問題と感ずる点」については、「お互いの過干渉」が57.9%で第1位となった。親世代からの子育てや家事に対する過度な干渉について不安に感じている層が最も多い結果となった。

2位は「プライバシー問題」で46.2%。

“家族”間でプライバシー保護の必要性を訴える、という現代社会の家族のあり方を象徴するような結果となった。

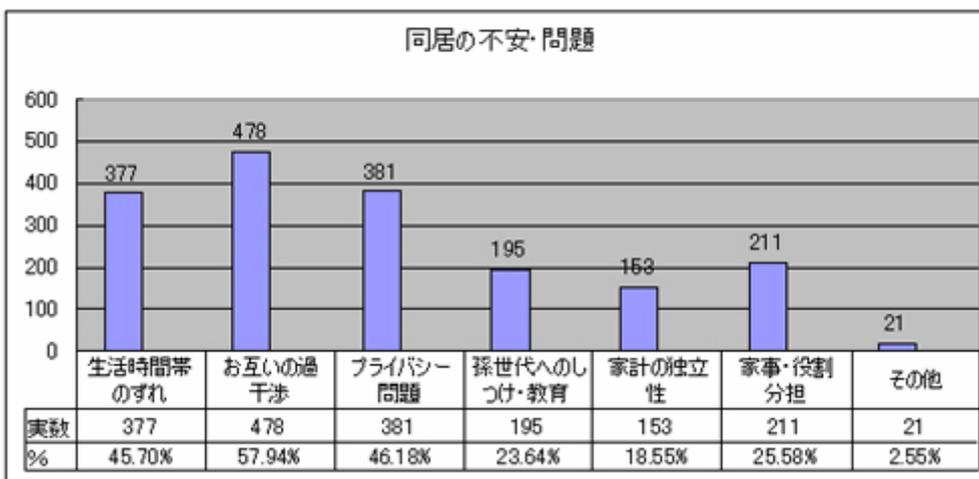
3位は「生活時間帯のずれ」で45.7%となった。

帰宅時間や就寝、起床時間が親世代と子世代では当然違いが生じるが、その際に発生する騒音などが原因と見られる。いずれも約半数の方々が不安・不満と感ずている。

一方で、コメントの中には、そういった不安は感ずながらも「育児や家事のサポート」というメリットがあるため、うまくやっていこうとする姿勢を見せる意見も多くあった。

同居に際して不安な点をお答えください。

既に二世帯住宅にお住まいの方は、問題と感ずる点をお答えください。



20～30代の若年層のうち「二世帯住宅に対する意識」が「前向き」な人は半数以上

「二世帯住宅に対する意識」について「賛成意見」は多く、「20～30代」の若年層においても半数以上の51.1%が二世帯住宅に前向きであった。

親世代・子世代とも、「経済的メリット」を感じつつも、「過干渉」や「プライバシー問題」を気にしている。

二世帯住宅に対する賛否ならびにアドバイスを自由に記入してもらった「フリーコメント」では「賛成意見」として「経済的メリット」を上げる人が多かった。二世帯住宅は親世代と子世代が共に暮らすことで、食費や光熱費などの日々の家計が節約できる他、住宅ローンなどの住居コストについても親子リレー返済を活用して親子世代で分担することが出来る。一般的に若い世代は家計に余裕が乏しいことが多いが、夫婦共働きの家庭などでは親世代が子供の世話をしてくれることで妻が安心して働きに出ることが出来る、などの意見も目立った。

一方、「反対意見」や「不安な点」の回答で見られたように、「互いに干渉しすぎる点」や「プライバシー問題」などが多くみられた。「プライバシーの問題」は決して若い世代だけでなく、親世代にとっても気になる点のようだった。

また、「既に二世帯に住んでいる方からのアドバイス」では、「プライバシーの問題」は当然に生じるものという前提に立って、どういう取り決めにするかなどをよく話しあっておくことが重要、という意見が大勢を占めた。

これら、アンケート結果の詳細と考察をまとめた調査報告書は「回答者のフリーコメント」をすべて掲載して刊行する予定です。（詳しくはハイアス・アンド・カンパニーHP <http://www.hyas.co.jp/> まで）

< 調査概要 >

- | | |
|----------|--|
| 1) 調査名 | : 「二世帯住宅アンケート調査」 |
| 2) 調査方法 | : ハイアス主宰サイト「二世帯住宅大作戦」上でのアンケートにて選択式質問ならびに自由記入にて回答を得た。 |
| 3) 調査対象 | : 二世帯住宅既に住んでいるならびに関心があるインターネットユーザー |
| 4) 調査期間 | : 2007年10月19日～26日（1週間） |
| 5) 有効回答数 | : 825名（男性43.4%、女性56.4%） |

ハイアス・アンド・カンパニー(株) 会社概要

設立：平成17年3月 資本金 149,000千円 所在地：東京都港区

事業内容：財産コンサルティング事業、住宅・建設・不動産事業のナレッジ開発、販売促進支援事業など

会社 URL：<http://www.hyas.co.jp>

ハイアス運営サイト

ハッピーリッチアカデミー <http://happyrich.jp/>

ユニキューブ公式HP <http://www.unicube.biz/>

ハイアーシステム <https://www.hyaa.jp/>

ふどたつ <http://www.fudotatsu.com>

< 本件に関するお問合せ先 >

ハイアス・アンド・カンパニー株式会社 取締役 大津 和行 e-mail：k_ohtsu@hyas.co.jp

TEL：03-5423-7333 FAX：03-5423-5677

PR代行 株式会社プラチナム 担当：西口・宇塚 e-mail：m-nishiguchi@vectorinc.co.jp

TEL：03-5572-6071 FAX：03-5572-6075